

ルート案内

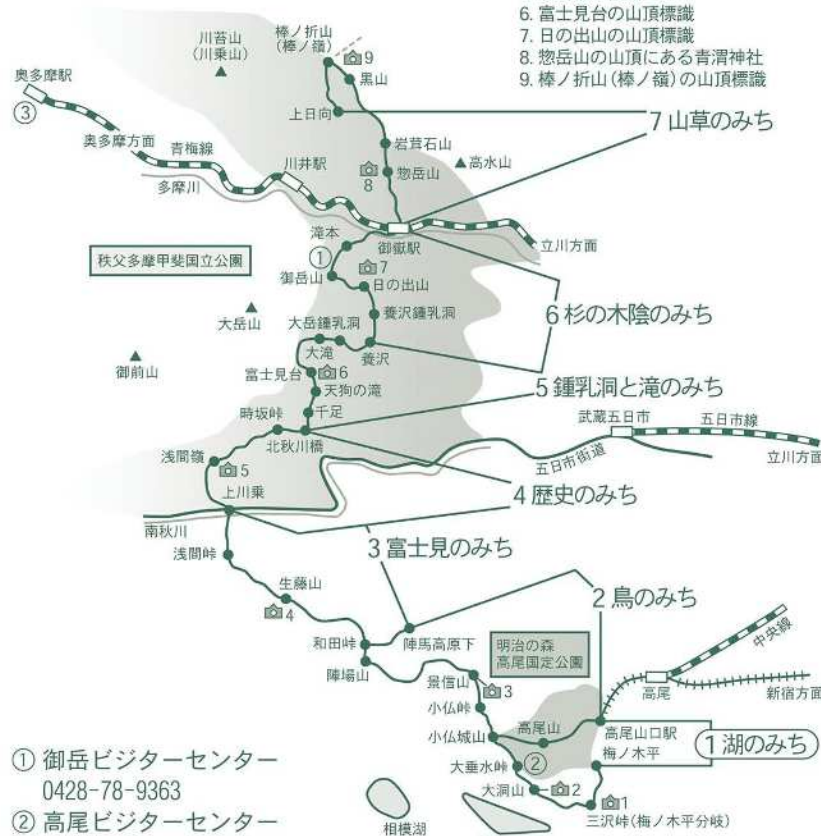


一丁平

甲州街道(国道20号線)に面した登り口の梅ノ木平から沢沿いの林道を登って行くと人家もなくなり、やがて神奈川県との接点三沢峠に出ます。なだらかな起伏の連続した都県境尾根を、眼下に見え隠れする津久井湖を望みながら中沢山に進みます。大洞山を経て大垂水峠で甲州街道を横切り、しばらく登ると小仏城山です。山頂からは、相模湖、丹沢の山々、富士山などを眺望できます。小仏城山は、東海自然歩道と交差する場所です。整備された階段の道を進み、ひと登りすると高尾山頂の大見晴台に着きます。多くの文化財が貯蔵されている薬王院の境内をめくると、杉の巨木の並木道になります。さらに、舗装された表参道を一気に下がると、ケーブルカー駅のある清滝を経て高尾山山頂に着きます。

撮影ポイント

1. 梅ノ木平分岐の指導標・案内板
2. 大洞山の山頂標識
3. 景信山の山頂標識
4. 生藤山の山頂標識
5. 浅間嶺の標識
6. 富士見台の山頂標識
7. 日の出山の山頂標識
8. 惣岳山の山頂にある青渭神社
9. 棒ノ折山(棒ノ嶺)の山頂標識



- ① 御岳ビジターセンター
0428-78-9363
- ② 高尾ビジターセンター
042-664-7872
- ③ 奥多摩ビジターセンター
0428-83-2037

コースタイムには休憩時間は、含んでいません。あくまで目安としてお考え下さい。

●里程標

1kmごとに設置され、歩いている旧コースの中で、そこがどの辺なのか前後の距離が表示しています。この場所が梅の木平まで3.0km、高尾山山頂まで13.2kmの位置であることを示しています。



一丁平から富士山、丹沢を望む



休憩ベンチからの眺望

「関東ふれあいの道」踏破記念制度

- 一つの都県の全コースを踏破した方に、認定証と記念バッヂを交付します。
- 各コースの撮影ポイントで申請者自身をいれた写真を撮影して下さい。
- 全コースの写真が揃いましたら、住所、氏名、年齢及びそれぞれの写真にコースの感想と撮影年月日を明記のうえ、認定申請先にお送り下さい。

お問合せ及び認定申請先

東京都御岳インフォメーションセンター

TEL.0428-85-8652

〒198-0083 東京都青梅市御岳本町332

知っておきたい山登りのマナー

- 登山計画を警察や家族など第三者に伝えておきましょう。
- 空缶、紙クズなどのゴミは捨てないで家に持ち帰りましょう。
- 山火事注意、火の元には十分注意しましょう。
- 案内板や標識はみんなの道しるべです。大切にしましょう。
- 利用者は十分な装備で、余裕のあるスケジュールを組んで歩きましょう。
- 自然に親しみ、自然に学び、自然を大切にしましょう。
- 川は付近の人の飲み水です。汚さないようにしましょう。

これだけは持っていこう

関東ふれあいの道は、コースによっては険しい所も多いので、装備は万全にしておきましょう。また、前日は十分に睡眠をとり、登山前の準備運動も忘れずに行ってください。

- ザック(両手を十分に使えるように、手には持たない。)
 - 登山靴または軽登山靴(積雪期は軽アイゼン)
 - 雨具●地図●磁針●弁当●水筒●ヘッドランプ
 - 着替え●タオル●医薬品●非常食
- そして、前夜の睡眠、準備体操、健康チェックを十分に。

●お問合せ

東京都多摩環境事務所 TEL.042-521-2947

神奈川中央交通西(株)津久井営業所 TEL.042-784-0661 (高尾駅~大垂水~相模湖駅)

京王バス(株)高尾営業所 TEL.042-666-4607 (高尾駅~小仏)

東京都環境局ホームページアドレス

<https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/>



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。



令和5年度登録第1号
環境資料第35019号



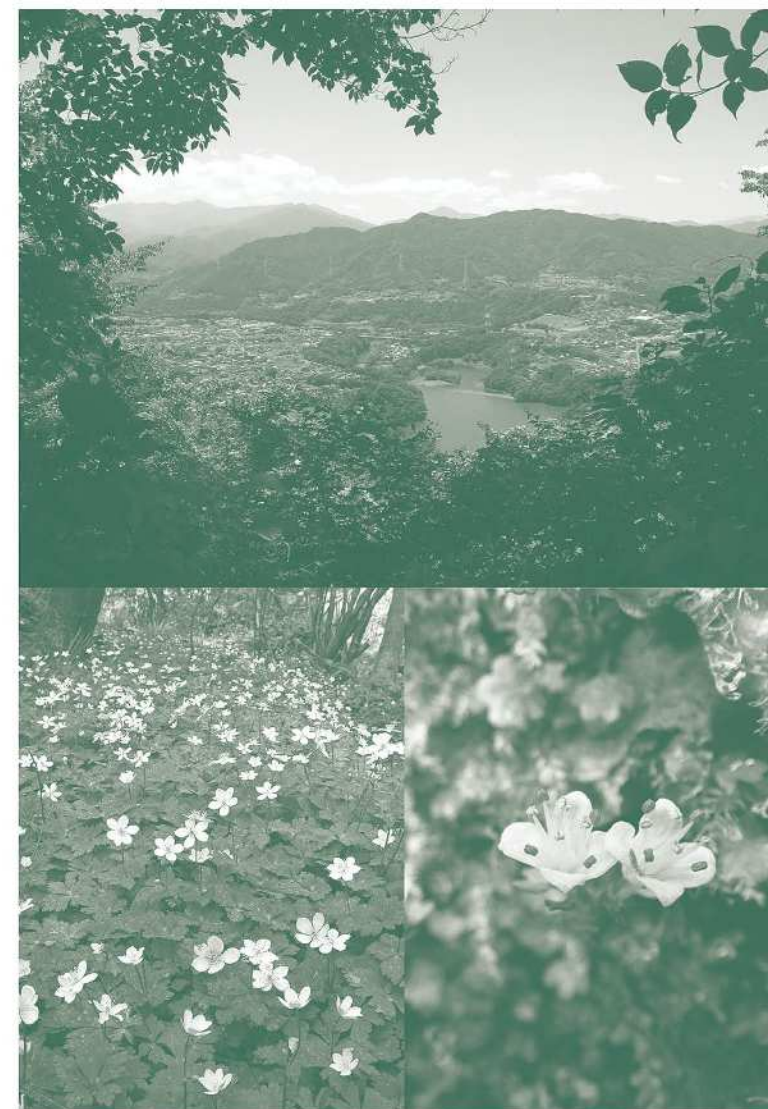
首都圏自然歩道

関東ふれあいの道

東京都

1

湖のみち



シンボルマーク



指導標



里程標

東京都



関東ふれあいの道

東京都 1 湖のまち

梅ノ木平バス停	西山峠	大洞山	大垂水峠	小仏城山	一丁平	高尾山	高尾山口駅
474.9m	494m	536m	386.1m	670.3m	599.2m	599.2m	
コース全長 16.2km							



- 凡例
- 関東ふれあいの道
 - 指導線
 - 里程標
 - コースタイム
 - トイレ (Toilet)
 - バス停 (Bus stop)
 - 踏破撮影ポイント

※バス停の時間表示はバスでの所要時間です。石老山へ

令和五年八月 発行／東京都多摩環境事務所 調製／内外地図株式会社